

社会見学（4年生） 9月18日（火）

社会科で学習するごみ処理施設、浄水施設などを見学して学習を深めました。

リサイクルプラザ

「乾電池は、
何ごみでしょうか？」



分別を正しくしないと、大変危険な事態を引き起こしかねないことを知りました。



収集車で運び込まれたプラスチック類が、袋を破るためにクレーンで運ばれているところをガラス越しに見学しました。

収集袋の中でさらに小さい袋に入れてあると、機械で破れないので中の分別をチェックできなくて困るそうです。

エコらっくコーナー

服や本をはじめ、たくさんの物がとても安い値段で売られていることに興味をもっていました。



正しい分別

分かりやすくまとめられたパネルと具体物を使った説明を聞きました。

第一工場



正しく分別を
「燃やせるごみの中
に、金属（包丁・
鉄アレイ・缶など）
が入っていること
がある」と聞いて
驚いていました。



ごみを積み込む
体験や、収集車へ
の乗車などいろい
ろ経験させていた
だきました。

昼食（運動公園）





お弁当の後は、生き物をつかまえたり、追いかけて遊んだりして、楽しく過ごしました。

錦見浄水場



錦川の水が、上水になるまでの過程を順を追って見学しました。



見学の後、できたてのおいしい水を飲ませていただきました。



社会科の教科書や副読本「わたしたちの岩国」で学んだことを、実際に現場で見たり、お話を聞いたりしたことで、更に理解が深まりました。

この行事を通して、働く方々の大変さや願いに触れ、分別の重要性や資源の大切さを改めて考えることができました。